

## 知 っ て リフォームまめ知識

ト ク す る

実例編

Vol. 1 1

※今回は、「家計のムダをなくすリフォーム」編をお届けします。

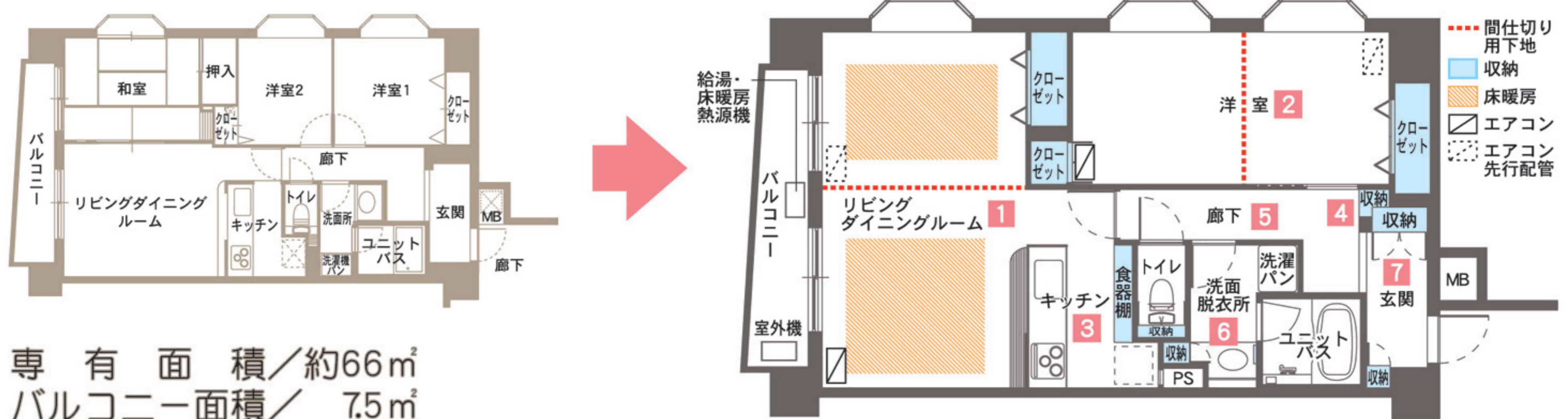
柔軟性を持たせた間取りプランと豊富な造り付け収納、  
先進の機能で、将来を見越したリフォームを実現。

リフォームの際、5年先10年先のことを考えるとなかなかプランが決まらない。というのはよくある話です。将来、家族構成やライフスタイルが変わっても現在の住まいで快適に暮らすには、間取りの柔軟性と収納力の確保は重要な課題。また、バリアフリーなど新しい時代に対応する取組みも必要です。これらのテーマを見事に実践したリフォーム例を紹介します。

将来の間仕切り壁の増設を考えて、あらかじめ天井を補強。  
デッドスペースだった部分を残らず利用することで、収納力を高めています。

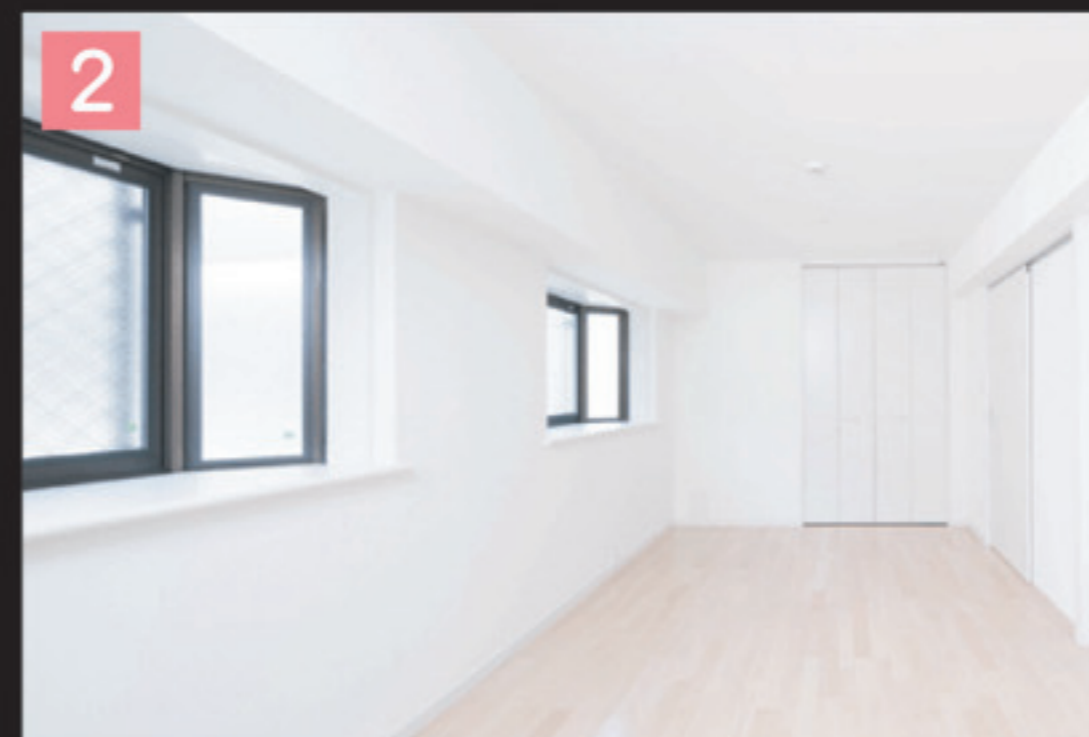
Before

After



## 1 リビング・ダイニング

広がったリビングは将来、間仕切り壁を追加できるよう、あらかじめ天井に補強下地を施工。コンロをIHにしたことで容量に余裕のできたガスを利用して東京ガスのTES床暖房を導入しています。



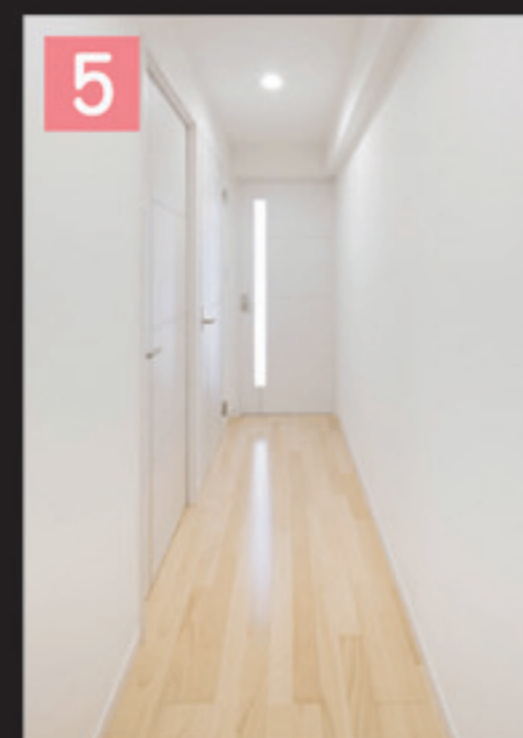
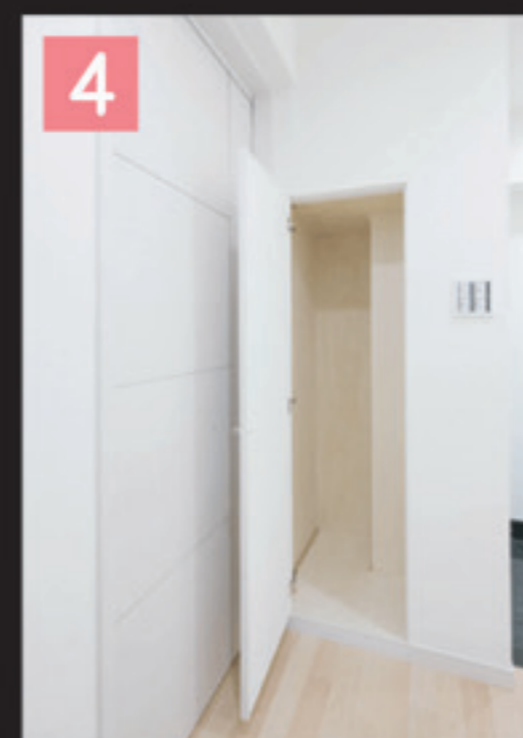
## 2 洋室

2つの洋室を合わせて広い寝室をプランしました。こちらも将来家族が増えた時を考えて、2室にできるように天井を補強。エアコンも将来追加できるよう、先行配管がされています。



## 3 キッチン

オープンスタイルになったキッチンは、安全性と家事負担の低減を考えてIHクッキングヒーターと食器洗い器を導入。背面に造り付けのカウンター収納を設けることで、収納力を高めるだけでなく、調理の際にも移動距離が少なく効率的に動くことができます。



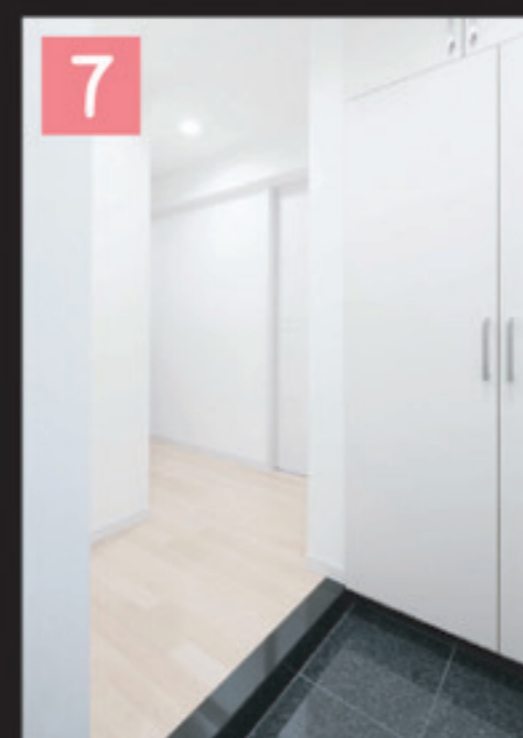
## 4 廊下廻り

以前は収納スペースのなかった廊下にも造り付けの収納を設置し、置場に困る掃除機もすっきりと収納できるようになりました。また、廊下と各室との間は段差のない完全バリアフリーとしています。



## 6 洗面室

家事効率やお客様からの目線を考えて、洗面化粧台と洗濯機の設置スペースを入れ替えました。壁面にはリネン類が整理しやすい収納棚を造り付けています。



## 7 玄関

靴が溢れやすい玄関回りスペースもトール型の靴入れを設置することでスッキリとした空間に生まれ変わりました。スリッパなども機能的に収納できます。